

東京大学運営方針委員の略歴及び選考理由

氏名：Dario Gil（だりお ぎる）

現職：IBM Senior Vice President and Director of Research

略歴：1998 年 スティーブンス工科大学 卒業
2000 年 マサチューセッツ工科大学修士課程 修了
2003 年 同 博士課程 修了
2003 年 IBM 入社
2015 年 IBM Research Vice President
2017 年 MIT-IBM Watson AI Lab 共同代表（～現在）
2018 年 IBM Research COO
2019 年 同 Director（～現在）
米国大統領科学技術諮問会議 委員（～2020 年）
2020 年 National Science Board 委員（～現在）
IBM Senior Vice President（～現在）
2024 年 National Science Board 議長（～現在）

運営方針委員の在任年数：0 年

【選考理由】

Gil 氏は IBM の Senior Vice President 兼 Director of Research であり、IBM Research の責任者として AI、半導体、量子コンピューティング等の先端分野のイノベーション戦略を指揮している。また、米国大統領科学技術諮問会議（PCAST）の委員を務めた経験があるほか、現在は米国の National Science Board の議長に加え、戦略国際問題研究所（CSIS）やニューヨーク科学アカデミー、レンセラー工科大学などの理事を務める。

以上のとおり、Gil 氏はその経歴から研究、経営、先端的研究の動向など幅広い分野に関する豊富な経験と深い専門知識を有しており、東京大学憲章をはじめとする本学の理念・目標を共有し、世界の公共性に奉仕する東京大学の使命を踏まえ、東京大学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、建設的な対話を通じ、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められることから、本学の運営方針委員に相応しいと判断した。

以上